

令和6年2月7日（水）

『2023まちづくりでつながる日』

サイクリイベントで地域活性化！

(S)

(N)

(R)

島根半島東部ナショナルパークライド実行委員会

事務局：朝倉功



なぜサイクリイベントを実施？



地域活性化を図るために

「島根半島」の魅力を生かしたイベントを企画！

- ☞ 島根半島の自然環境・ご当地グルメが魅力！
- ☞ ロードバイク愛好者をターゲットに！
- ☞ 地域住民の活力を引き出したい！



→ 『SNR（島根半島東部ナショナルパークライド）』

これまでの開催状況

- ▶ 令和2年 3月22日（日）参加申込者数 144名
（新型コロナウイルス感染症拡大にて中止）
- ▶ 令和3年 3月21日（日）参加申込者数 64名
（新型コロナウイルス感染症拡大にて中止）
- ▶ 令和3年11月28日（日）第1回 参加申込者数 **148名**
（美保関町・島根町・本庄町をコースに開催）
- ▶ 令和4年11月27日（日）第2回 参加申込者数 **179名**
（美保関町・島根町・鹿島町・本庄町をコースに開催）
- ▶ 令和5年11月26日（日）第3回 参加申込者数 **163名**
（美保関町・島根町・鹿島町・八束町・本庄町をコースに開催）



情報発信はしてるけど...



大会HPとチラシによる参加者募集を行いとりまとめに「スポーツエントリー」を活用しています。

このほか、フェイスブック（観光協会：フォロワー1,635人）の投稿などで情報発信を行っています。

...ただ、フェイスブックの投稿への「いいね」は41人(ToT)/

参加者からの声

コースを評価する声が多い👍

「日本海、中海の眺めが良い」

「海岸のライドが気持ち良かったです」など



エイドステーションの補給食が高評価👍👍

「食べ物が豪華でとても良かった」「グルメライドレベルですね」「うなぎのおにぎりさばおにぎりが良かった」「次年度も補給食のクオリティを保ってほしい」(アンケートより一部抜粋)

起ち上げ当初の想いを大事にしながら
より魅力的な大会にしていきたい!

運営側スタッフなどの声

○全体的にスタッフ体制の拡充が必要ではないか

○継続していくための資金確保をどうしていくか

○大会の魅力向上と効果的な情報発信が欠かせない



次回開催予定概要

- ▶ 大会名：「**島根半島東部ナショナルパークライド2024大会**」
- ▶ 大会開催日時：**令和6年11月24日（日）9：00～**
- ▶ 大会募集定員：**300名**（ロングコース200名、ショートコース100名）
- ▶ スタート・ゴール会場：松江市美保関町七類港メテオプラザ横駐車場
- ▶ コース内容：美保関町～八束町～本庄町～鹿島町～島根町
- ▶ 大会開催に向けて**3月頃から関係者で企画会議等を進めていく**予定。



大会を継続して運営していく上で 抱えている課題

- ①大会運営安定化のための地域スタッフの拡充
- ②持続可能な運営のための資金調達
- ③参加者増に向けた大会の魅力向上と効果的な情報発信



以上で発表を終わります。
ご清聴ありがとうございました。